

**編集後記：**私は気象学会パソコン通信 (MSJ・BBS) と「気候情報」のコーナーを担当しています。

学会事務局には Mac が 2 台 (QUADRA と IICx)、98 が 2 台 (RX, Xe) あります。学会の会計などの事務処理はもっぱら Mac・QUADRA が、「天気」の編集には 98 Xe が使われています。98 RX が BBS のホストコンピュータとして働いていますが、BBS 開局以来稼働し続けてきたので、そろそろ老朽化してきました。Mac・IICx も最近あまり使われなくなったせいか、ハードディスクが壊れてしまい、近々 POWER Mac に更新する予定です。

パソコンも次々と新しい機種が登場し、通信関係の社会的状況もインターネットの普及など知らないうちにどんどん変わっていきます。学会のパソコン購入計画を立てても 1～2 か月の内に売値が下がって、一つ上位の機種を買えたりもします。安くなるのはいいですが、これからどれだけ変わっていくのでしょうか…。

さて、「気候情報」には毎月の大気大循環と世界の天候をレギュラーで掲載し、トピックス的に ENSO やオゾンなどの情報も載せています。毎月、トピックスの方の原稿依頼に悩んでいます。エルニーニョやオゾンホール、冷夏、猛暑など気候関連のネタはいっぱいあ

るのですが、忙しい方に原稿を依頼するのはなかなか気が引けます。今月は気象庁オゾン層解析室の林さんに頼み込んで書いていただき、ホッとしているところです (すぐに来月号のことを考えなきゃいけないのですが)。

大気大循環の図として北半球 500 hPa の高度場だけを掲載していますが、いろいろな解析が全球的に行われるようになった状況を考えると、もっと他の天気図も載せてはどうかと思っています。皆さんのご意見、ご希望をお待ちしています。 (磯部 英彦)

**追記：**次の 2 ページは前号の甲斐他の短報の一部再録です。前号に掲載されている短報の中の写真はモノクロ印刷であり、再録はカラー印刷に変更になっています。このような措置をとった経緯は以下の通りです。ご理解をお願いします。

この写真は、現象を鮮明に現わすため著者はカラー印刷 (費用は著者負担) を希望しておりましたが、連絡の不十分からやむを得ず、白黒印刷で掲載されました。著者の強い希望によりカラーで再録いたしました。

(編集委員長)